

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

回答率

事業所職員： 3名回答、回答率 100%
保護者様： 22名回答、回答率 49%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・手すりやスロープ等はないが、玄関口は段差がなくバリアフリーへの配慮がされている。
- ・活動スペースの端に療育に使用する道具を置いており、支援時にすぐに取り出せるがお子様によっては気になってしまうことがあったため収納ボックスや収納位置の検討が必要。
- ・ご利用者様の安全を考慮して活動スペースにある棚の位置を変更。

○業務改善

- ・情報共有の手段として、日々の業務前ミーティングのほかにチャットやスプレッドシートも活用し、共有漏れがないよう工夫して業務にあたっている。

○適切な支援の提供

- ・日々のミーティングでご利用者様の情報を共有し、個別支援計画に基づいて支援の立案を行っている。また、専門的な部分については必要に応じて心理士や作業療法士に相談をしながら教室で取り組める活動内容を検討している。
- ・基本的に個別型療育ではあるが、ソーシャルスキルトレーニングやコミュニケーションを目的として小集団療育も適宜組み合わせ実施している。

○関係機関や保護者との連携

- ・送迎サービスを行っていないため、学校と直接的なやりとりの機会は少ないが、保護者様を介した情報共有を行っている。

○保護者への説明責任等

- ・支援の終了後にフィードバックの時間に、支援の様子について共有している。また、保護者様からも学校やご家庭での様子を聞き取りしている。

○非常時等の対応

- ・月に一度、曜日をローテーションで避難訓練（火災・地震・水害）について実施している。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

・個別スペースがパーティションで区切られているので、他のお子さまの声の影響を受けることがある。

○適切な支援の提供

・「活動プログラムが固定化されないように工夫されているか」という質問で9割の方が「はい」と回答して下さった。

○保護者への説明等

・「毎回丁寧にフィードバックをしてくださる」とご意見をいただいた。支援の内容についてお子様がいる状況でお話をするが、話の内容によってはその場で話しづらい場合もあるため、メールや電話等も取り入れながら、別途で相談できる時間を設けられるよう対応していきたい。

○非常時等の対応

・非常災害の発生に備えて「定期的に避難・救出・その他の訓練を実施しているか」の質問では半数の方が「はい」、そのほか「どちらともいえない」という回答の結果となった。月に1回実施はしているが、実施したことが全ての利用者様に周知できるように教室で検討したい。

○満足度

・「支援に満足しているか」という質問に対して、9割以上の方から「はい」とご意見をいただいた為、支援に満足頂いていることが伺えた。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・ご利用者さまが課題により集中できる環境をつくる。
- ・保護者さまが保護者会を必要としているか否かの聞き取りを行う。
- ・すべてのご利用者さまに対して避難訓練を行い、訓練を実施した旨を保護者さまに伝える。

○改善できた点・まだ残る課題

- ・半年に1回、防災週間を設定し、全てのご利用者さまに対して避難訓練や防災訓練を実施する。またその内容を保護者さまへ周知する。
- ・事業所内相談など、フィードバックで話しづらい場合の対応をこちらからも積極的に周知し、保護者さまやご利用者さまのニーズに答えた支援を提供する。

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・日々の支援を提供するだけでなく、支援の中でアセスメントをとり、ご利用者さまに合った支援について指導員間で協議し、提供することができる。
- ・毎日のフィードバックを丁寧に行い、ご利用者さまの様子や今後の課題などについて保護者さまと共有することができる。

○改善点

- ・日々のフィードバックだけでなく、事業所内相談など保護者さまの話を聞くための様々な機会があることを周知し、ご利用者さまが何を必要としているのか把握する。
- ・すべてのご利用者さまに対して、避難訓練を実施し、訓練実施の旨を保護者さまに確実に伝える。

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・ご利用者さまが課題により集中できる環境をつくる。
- ・保護者さまが保護者会を必要としているか否かの聞き取りを行う。
- ・すべてのご利用者さまに対して避難訓練を行い、訓練実施の旨を保護者さまに伝える。

○1年間で取り組む具体策

- ・ご利用者さまが課題に集中できない要因のアセスメントを行い、アプローチ方法を検討する。
- ・半年に1回、防災週間を設定し、すべてのご利用者さまに対して避難訓練や防災訓練を実施する。また、その内容を保護者さまへのフィードバックの際に口頭で伝えるほか、教室内の掲示物にも記載して周知する。